

PCSA アクションレポート (理事会)

令和 2 年 1 月版

1 月拡大理事会

- 開催日時 令和 2 年 1 月 30 日 (木) 16 時～17 時 30 分
- 開催場所 TKP 秋葉原カンファレンスセンター「7A」
- 出席者 理事 11 名、幹部 5 名、正会員オブザーバー 1 名、賛助会員オブザーバー 23 名、特別会員オブザーバー 1 名、一般社団法人日本遊技産業経営者同友会 参加者 19 名
合計 60 名
- <代表理事>
加藤 英則 夢コーポレーション株式会社 代表取締役社長
- <副代表理事>
大石 明德 株式会社ニラク 取締役
合田 康広 株式会社合田観光商事 常務取締役
齊藤 周平 株式会社グランド商事・アドバンス 常務執行役員
金本 朝樹 株式会社アメニティーズ 代表取締役社長
- <理事>
藤本 達司 株式会社ダイナム 代表取締役
山田 孝志 株式会社 TRY&TRUST 代表取締役社長
城山 朝春 ミカド観光株式会社 常務取締役
福井 宏彰 株式会社加賀屋 代表取締役社長
石川 直史 株式会社ワールド 代表取締役社長
金光 淳用 株式会社ヒカリシステム 代表取締役社長
- <監事>
川辺 悦史 株式会社セルノ 取締役会長
宮村 伸輔 株式会社エルゴジャパン 常務取締役
- <モデレーター>
佐藤 公平 株式会社ダイナム 取締役会長
- <アドバイザー>
牛島 憲明 牛島憲明事務所 代表
藤田 宏 株式会社エンタテインメントビジネス総合研究所 代表取締役社長
- <正会員オブザーバー>
荒田 政雄 夢コーポレーション株式会社 顧問
- <賛助会員オブザーバー>
白石 光男 株式会社スリーストーン 代表取締役
中村 訓杓 大都販売株式会社 次長
國澤 良幸 株式会社大商 会長
皆川 巖 株式会社大商 姫路大商 代表取締役社長
竹村 幸大 株式会社大商 姫路大商 取締役専務
秋山 学 株式会社マースエンジニアリング 株式会社マースシステムズ 取締役 東日本支社長
江藤 征弘 株式会社マースエンジニアリング 取締役 東京営業部 部長
石山 一広 三本珈琲株式会社 常務取締役

竹田 雅俊 株式会社ピーエーネット技術研究所 代表取締役社長
 石塚 通弘 株式会社昭和堂 代表取締役社長
 小玉 幹雄 株式会社昭和堂 専務取締役
 長久保 明 J-NET 株式会社 部長
 中田 修一 J-NET 株式会社 次長
 中村 克彦 ゼニス株式会社 代表取締役社長
 笹岡 広志 グローリーナスカ株式会社 営業統括部 副統括部長
 菊山 勝三 グローリーナスカ株式会社 営業企画室 室長
 桜井 一英 株式会社ビジョンサーチ社 代表取締役社長
 岡本 健 株式会社東和商事 常務取締役
 高鍋 貴行 オリックス株式会社 アミューズメント営業部 部長
 鈴木 智紀 オリックス株式会社 アミューズメント営業部 課長代理
 齊藤 信孝 株式会社山宝商会 専務取締役
 廣田 道明 株式会社山宝商会 開発部長
 前川 竹志 株式会社インターコスモス 取締役部長

<特別会員オブザーバー>

山本 聡 一般社団法人日本流通商健全化協会 代表理事

一般社団法人日本遊技産業経営者同友会 参加者

<代表理事>

東野 昌一 様 株式会社平成観光 代表取締役社長

<副代表理事>

薛 博夫 様 富國物産株式会社 常務取締役

趙 顕洙 様 株式会社三慶商事 代表取締役

浅野 哲洋 様 株式会社ダイエー 代表取締役

平岡 聖教 様 株式会社ヒラオカコーポレーション 代表取締役社長

<理事>

松岡 誠司 様 松岡商事株式会社 専務取締役

高智 大輔 様 オレンジ観光株式会社 代表取締役

今井 有ニ 様 株式会社サンキュー 代表取締役社長

清水 文徳 様 株式会社セントラル仲光 代表取締役

宮本 敏憲 様 株式会社日進観光 代表取締役

呉 泰栄 様 株式会社アスカ 代表取締役専務

川野 大介 様 有限会社信徳 取締役

金 貴如 様 株式会社太洋社 代表取締役

安田 哲雄 様 株式会社グラン 代表取締役

吉原 純浩 様 株式会社ナミ・エンタープライズ 代表取締役社長

三木 秀徳 様 大興産業株式会社 代表取締役社長

佐藤 慶一郎 様 株式会社オアシスグループ 代表取締役社長

<監事>

勝又 健治 様 J-NET 株式会社 参与

<事務局長>

古屋 孝章 様 日本遊技産業経営者同友会 事務局長

第1号報告・審議議案「1月28日開催 同友会との協議会」報告および審議【承認】

当件について、同会議を2020年1月28日（火）にPCSA会議室で開催した事につき、事務局より報

告、同会議を継続する事が承認された。

第 2 号審議議案「第 18 期第 3 回臨時社員総会、第 71 回公開経営勉強会」審議【承

当件について事務局より説明があった。本日は総会・経営勉強会の最終的なスケジュールの報告をすとも
に、経営勉強会の内容を確定してほしい。なお、マイナンバーの説明会は確認をし 5 月開催に予定している。

<概要>

日時：令和 2 年 2 月 20 日（木）

会場：TKP ガーデンプレミアム神保町 プレミアムガーデン（スクール 240 名）

スケジュール：

第 18 期第 3 回臨時社員総会

13：00 総会受付

14：00 開会宣言

代表理事挨拶

総会定足数確認報告

議長選出

14：05 審議・報告

14：10 議長解任

14：10 研究部会・研究会 活動報告

14：25 事務局報告

14：30 閉会宣言

賛助会員プレゼンテーション

15：00 賛助会員プレゼンテーション（15 分 2 コマ）

第一部「パチンコ向けサブスクリプションサービス」（合同会社 DMM. com）

第二部「店舗の未来を予測するマネージメントプラン：AI 分析サービス」

（株式会社マースエンジニアリング）

第 71 回 PCSA 公開経営勉強会

15：30 開会挨拶

第 1 部 講演

16：30 休憩

16：45 第 2 部 講演

17：45 閉会挨拶

18：00 情報交換・交流会

19：30 お開き

【12 月理事会、代表理事との打ち合わせを踏まえた勉強会（案）】

<講演案②>

講師： 山中 健児弁護士（石寄・山中総合法律事務所 代表パートナー）

テーマ： 「ホール経営者が知っておくべき 2020 年 4 月 1 日法律改正」

①2020 年 4 月 1 日、法律がこれだけ変わる

②以降にパチンコホールに特に影響の大きい法律の説明

③健康増進法（お客様対応と従業員への対応）

③労働基準法（時間外労働の上限規制、有給付与）

④パートタイム労働法（同一労働同一賃金）

補足： 講演料 10 万円、講演内諾済

<講演案⑦>

講師： 河本 泰信医師

（よしの病院副委員長、元久里浜医療センター 病的ギャンブリング治療研究部門 責任者）

テーマ： 「医療現場から見たギャンブル依存の実態と対応」

①「熱中」「習慣」「依存」の違い。診断の根拠

②依存症推定数と治療が必要な人数。

③介入すべき症状と方法

④困った時にすべきこと

補足： 講演料 10 万円、講演内諾済、勉強会第 1 部希望

<講演案⑨>

講師： 一般社団法人キャッシュレス推進協議会 担当者

テーマ： 「キャッシュレス社会への移行とパチンコホール業への影響」

①キャッシュレスに関する国の方針

②キャッシュレスの現状およびメリットと課題

③サービス業のキャッシュレス化について

④パチンコホール業におけるキャッシュレス化とその課題

補足： 講演料 5 万円、講演内諾済

<意見・質問>

- ・②の山中弁護士の話が聞きたい。
- ・⑨のキャッシュレスは現段階で具体的になっているのか？
> 当業界においては具体的になっていない。
- ・⑦は元久里浜医療センターの人ではないか？ 業界に批判的ではないか？
> 河本泰信先生は業界に対してネガティブな印象は持っていない。久里浜医療センター側にいた人でもありその視点が分かって良いのではないか。
- ・②は直近の話なので聞きたい。労働法の話はこれまでなかったと思う。
- ・それぞれ何分か？ > 60 分ずつ。
- ・3 つは選べない。キャッシュレス化は、話す内容がそこまでないと思う。むしろ業界内の方に話してもらった方が良いかもしれない。
- ・世の中の大きな動きをとらえるという事で意味があると思う。⑦は何度も話題には出ているので②と⑨でどうか。
- ・⑦の依存は個社で対応しているので今回は別の講演が良い。
- ・②の山中 健児先生もいいが、会社としては結構対応が進んでいると思う。経営者向けでは無く、人事部門の担当者向けが良い。また、タイトルも変更した方がいい。
- ・人事問題研究部会から山中先生に質問をもらい、役に立つ内容にしたい。

<審議>

議長： それでは、2 月 20 日の経営勉強会について、②2020 年の労働法関係の改正について、⑨キャ

シユレス社会への移行とパチンコホール業への影響について、で開催してよいか？

一同：異議なし。

議長：それでは、②に関しては実務家向けの内容、タイトルにし、人事問題研究部会から質問を山中先生に投げてほしい。また、キャッシュレス協議会にパチンコ業界のキャッシュレス化への動向を教えてくださいと伝えていただきたい。

第 3 号報告議案「PCSA 電子理事会・PCSA 声明」報告

当件について事務局より説明があった。令和元年 12 月 20 日の遊技法研究会、12 月拡大理事会で検討した「声明」について、最終的に令和元年 12 月 23 日に電子理事会を開催し、修正意見を踏まえた上で承認した。なお、声明は令和元年 12 月 25 日付で発出、行政、団体、報道関係、ホームページ等で告知している。

第 4 号報告議案「警察庁人事、1 月 27 日 警察庁訪問」報告

当件について事務局より説明があった。令和 2 年 1 月 27 日に加藤英則代表理事、大石明德副代表理事、合田康広副代表理事、事務局 片山が小堀龍一郎課長、齊藤敬之課長補佐を訪問した。PCSA の今年の活動について加藤英則代表理事から説明し、3 号報告議案の「PCSA 声明」、8 号報告議案の「自己申告・家族申告プログラムの PCSA の導入状況」について説明をした。

<意見・質問>

- ・現在、個別の団体の話を受け付けられていないが、直接話すことも問題ないという話を伺ったので、今後、提言等をしていきたい。
- ・小堀龍一郎課長は、元課長補佐で業界をよくご存じな方。弊協会にも歓迎の姿勢を示されていた。
- ・以前にもこの業界に接していた方なので、プラスの期待をしている。

第 5 号報告議案「1 月 17 日 全日遊連全国理事会 課長講話」報告

当件について荒田政雄法律問題研究部会リーダー、事務局より説明があった。令和 2 年 1 月 17 日に全日遊連全国理事会が開催された。そこで小堀龍一郎課長の講話があった。内容について荒田政雄リーダーより解説があった。

<解説>

- ・本日の今回の資料は、先週の法律部会で部員と共有した。特に依存の内容が、より具体的になっている。依存問題対策要綱などが記載されているが、日遊協の講話ではすでに出ているので 6 か月前にはこの方向であったということ。また、遊技機の不正改造とあるが、内部不正を示していると認識。また、くぎ確認シートに関しては記述が消えた。釘曲げを不正改造と認識するという話。また、悪質な不正改造は、外部ではないかと認識している。5 番の項目は、これまでは遊技機の流通における健全化で、大量に撤去される遊技機に対して、適正な処理で廃棄して欲しいと言及されている。ここは、前年にはなかった新たな項目となる。

第 6 号報告・審議議案「1 月 28 日開催 21 世紀会」報告および審議【継続審議】

当件について事務局より説明があった。

<21 世紀会>

日時： 2020 年 1 月 28 日（火） 午後 4 時～5 時

場所： 第一ホテル東京 21 階ルミエール

【決議事項】

1. 依存問題に係わる民間団体等への支援の拡充の件

昨年4月に閣議決定された依存問題に関する国の基本計画において事業者に求められている、「パチンコ・パチスロ依存問題に係わる民間団体等への支援の拡充」の件について、昨年8月30日に開催された21世紀会の代表者会合で決議がされた。各団体の支援の方法について、寄付金と業務委託という2つの案が出ていたが、本年に関しては寄付金で対応お願いしたい、との説明。

<決議>

議長：依存問題に係わる民間団体等への支援の拡充として行う一般社団法人パチンコ・パチスロ社会貢献機構に対する寄付金の拠出の方法等については、今後とも協議を継続するが、少なくとも2020年度においては、法人事務局が定めた募集要項に基づく現に進行中の手続きに合わせ、法人事務局からの要請に対し、各団体の判断に基づいて寄付金（同法人の社員である場合には社員としての会費）の拠出の実行又は不実行及び実行する場合の当該額を決めるものとしてよいか？

一同：異議なし

2. 有識者会議委員の選任の件

パチンコ・パチスロ産業依存対策有識者会議委員の任期については、同有識者会議規約第5条の定めにより、1年とされ、再任を妨げない、となっている。

ちなみに、現委員の任期は2020年3月31日までであるため、本21世紀会において、次の任期である2020年4月1日から2021年3月31日までの委員について選任したい。同様に選任を忘れていた本年3月31日までについても審議いただきたい。

候補者は最初からの継続で、稲富 仁氏、柏木 勇一氏、坂元 章氏、長崎 俊樹氏、總山 哲氏、伏見 勝氏の6名。本人からの申し出で、伏見氏は本年3月末までの任期となる。

<決議>

議長：それでは、説明の通り、本年3月31日までの委員を上記の6名、本年4月1日から1年間の委員を伏見氏を除く5名で選任してよいか？

一同：異議なし

【報告事項】

1. 「パチンコ・パチスロ産業依存問題対策要綱」に係る付属規程類の策定について

①全日遊連で「パチンコ・パチスロ産業依存問題対策要綱」に係る付属規程類について、現在「実施規程」「マニュアル」の作成作業をしている。今年度中に完成予定

②日遊協で「資料A」を準備し、それに基づき説明

1. 「自己申告・家族申告プログラム」の導入件数は別紙1の通り。本年1月22日現在、3888店。今後も導入および導入の報告をお願いしたい。
2. 「自己申告・家族申告プログラム」の利用者向けの案内を作成中。また、導入店舗一覧を本年3月下旬にウェブサイトに掲載予定。
3. 「自己申告・家族申告プログラム」マニュアルの改訂。本人同意の無い家族申告プログラム導入に向け、改定案を作成中。年度内に意見調整し最終提案をしたい。詳細は別紙2にあるので、ご意見があったら日遊協まで伝えてほしい。

2. 2020年度パチンコ・パチスロ依存問題フォーラムについて

下記の内容でフォーラムを開催予定。ポスター案も添付しているのでご確認いただきたい。

日時： 2020年5月14日（木）14時から16時30分
 場所： 東京・大井町 きゅりあん 大ホール
 講師： 大野 真希氏（長良川ボーリングセンター専務取締役）
 中村 努氏（ワンダーポート施設長）
 篠原 菊紀氏（公立諏訪東京理科大学 教授）

3. パチンコ・パチスロ産業依存対策有識者会議の開催について

1月23日に開催予定の委員全6名の参加によりパチンコ・パチスロ産業依存対策有識者会議が開催された。主に前回の会議後（10月11日）の業界の状況について説明。

- ・12月制定の要綱の内容
- ・遊技産業健全化推進機構の調査開始について
- ・社会貢献機構の設立について
- ・2020年度の依存フォーラムについて

<その他>【PCSAでの審議議案】

審議事項1で可決された「依存問題に係わる民間団体等への支援の拡充」に係わり、2020年度の支援について、一般社団法人パチンコ・パチスロ社会貢献機構の廣田専務理事より説明があった。現在、すでに助成の募集を開始しており、各団体で「パチンコ・パチスロ依存問題の予防と解決に取り組む団体・研究機関への助成に対する寄付について」お願いで寄付金の協力のお願があった。「寄付金を出す・出さない」および「寄付金額」についてご検討いただき、令和2年2月21日までにご連絡をいただきたい。

<意見・質問>

- ・寄付はいくら出せばよいのか？

> 基本は団体独自で決めていい。依存関係の助成の申し込みは8件1200万円。

- ・全日遊連はいくら出すのか？

> 社会貢献機構に1億円、運営費が6000万円が4000万円が助成と聞いた。

議長：締め切り前に2月理事会があり、現時点でいくら寄附しているのか判断しかねるため、2月理事会での継続審議とする。事務局はそれまでに情報収集してほしい。

第7号報告議案「1月28日開催 21世紀会賀詞交歓会」報告

当件について事務局より説明があった。

<概要>

①開催日時

- ・2020年1月28日(火) 17:45から19:00（受付は17:15から）

②開催場所

- ・第一ホテル東京5階「ラ・ローズⅠ・Ⅱ」会場内禁煙

③出席者、④人数

- ・14団体関係者、来賓、業界紙マスコミあわせて450名程度を想定
- ・RSNの代表理事の旅費等については14団体で分担
- ・受付は、各事務局が担当

⑤挨拶

- ・以下の順番で挨拶を依頼する

1. 開会挨拶
全日遊連理事長 → 日工組理事長 → 日電協理事長
2. 来賓挨拶
警察庁保安課長
3. 乾杯
日遊協会長
・演台に登るまでは、来賓卓で待機

⑥中締め

- ・全商協会長 19:00 を目処に行う（次回は、回胴遊商理事長を予定）

<PCSA 出席者>

- | | |
|-------------------------|-----------|
| 1. 代表理事 | 加藤 英則 |
| 2. 副代表理事 | 大石 明德（欠席） |
| 3. 副代表理事 | 金本 朝樹（欠席） |
| 4. 理事 | 藤本 達司 |
| 5. 理事 | 城山 朝春 |
| 6. 理事 | 福井 宏彰 |
| 7. 監事 | 宮村 伸輔 |
| 8. PCSA 経営分野アドバイザー | 牛島 憲明（欠席） |
| 9. PCSA 調査研究・経営分野アドバイザー | 藤田 宏 |
| 10. 元会員交流委員会副委員長 | 国澤 良幸（欠席） |
| 11. 事務局長 | 片山 健太郎 |

第 8 号報告議案 「自己申告・家族申告プログラム 導入状況」報告

当件について事務局より説明があった。

昨年 11 月 30 日現在の導入状況。正会員 20 社全てから回答を得た。店舗数は合計で 681 店舗、内自己申告・家族申告プログラム（同数）導入店舗は 651 店舗で 95.6%の導入率であった。

なお、申込人数は自己申告が 20 名、家族申告が 5 名で合計 25 名となっている。

第 9 号報告議案 「業界団体活動」報告

当件について事務局より説明があった。

前回理事会後の令和元年 12 月 19 日より令和 2 年 1 月 29 日まで、次のような団体活動、他団体からの案内等があった。

- 1) 高射幸性回胴式遊技機の設置比率が 15%を超える営業所に対する措置について（中古機流通協議会）
（12 月 19 日付。20 日に会員・賛助会員・特別会員・理事・幹部・法律部会にメール連絡）
内容：中古機流通協議会の措置として、高射幸性回胴式遊技機の設置比率が 15%を超える営業所に対して、「認定申請、中古機移送の申請の受付を留保（ただしこれにより 15%以下になる場合を除く）」「認定や中古機移動に関する保証書の発給停止を 180 日間講ずることができると決定したとの事。令和 2 年 1 月 31 日入替分から対応する。
- 2) 「ホール向け 自己申告・家族申告プログラム導入ガイド」の情報共有（日遊協）
（12 月 23 日、会員・賛助会員・特別会員・理事・幹部・依存 PT にメール連絡）

- 内容：日遊協から「ホール向け 自己申告・家族申告プログラム導入ガイド」が届き、共有をした。店舗向けの資料で、自店で「自己申告・家族申告プログラム」を導入するやり方が分かりやすく記載されている。
- 3) 遊技機製造業者の業務委託に関する規程の一部改正について（日工組）
 (12月24日、会員・賛助会員・特別会員・理事・幹部・法律部会・不正部会にメール連絡)
 内容：日工組より「遊技機製造業者の業務委託に関する規程」の一部を改正した、との連絡があった。本改正により、特定部品の一部を指定営業所に所属する遊技機管理員（遊技機管理主任者）が点検確認する事ができるようになる。運用開始は令和2年1月1日以降、準備が整ったメーカーより、との事。対象となる特定部品の一部はパチンコで「発射ユニット」「ハンドルユニット」「払い出しユニット」他、回胴式遊技機で「メダルセクター」「電源ユニット」「ホッパー」他が挙げられている。運用の準備完了は3月いっぱいを目処としているが、具体的な準備の整いはメーカーによりまちまちのため、必要に応じて問い合わせしてほしい。
- 4) 「省エネ講習会」開催（全日遊連主催、5団体対象）
 (12月24日開催、勉強会開催を正会員、コスト問題研究部会、部会正部員に参加呼びかけ)
 内容：経済産業省 資源エネルギー庁担当官を講師に招き「省エネルギー政策とパチンコホール業におけるベンチマーク制度」について講演があった。PCSAからは株式会社ダイナム、株式会社ニラク、夢コーポレーション株式会社、株式会社セントラル伸光の各担当者が出席。全日遊連としては、今後、パチンコホールの特定事業者を対象に省エネルギーに対する情報交換会を開催したいとの意向。
- 5) 「パチンコ依存問題対策基本要綱」「パチンコ・パチスロ産業依存問題対策要綱」（21世紀会）
 (12月27日付、1月6日に会員・賛助会員・特別会員・理事・幹部・依存PTにメール連絡)
 内容：PCSA9月理事会で内容を諮り、11月11日の21世紀会で承認された「基本要綱」「対策要綱」について、最終的な警察庁とすり合わせが終わり、成案が出来上がったとの連絡があった。
- 6) 一般社団法人遊技産業健全化推進機構 2020年度社員総会のお知らせ
 (1月16日、理事・幹部にメール連絡)
 内容：推進機構2020年度の社員総会の日程の連絡が届いた。定時社員総会は2020年6月15日、臨時社員総会は2020年11月9日と2021年3月15日。いずれも15時からを予定。同総会への出席は代表理事を予定しているが、代表理事の出席が叶わない場合、副代表理事、理事に代理でご出席をお願いする事がある。
- 7) ホール取扱主任者の役割拡充について（全日遊連）
 (1月16日付、1月21日に会員・賛助会員・特別会員・理事・幹部・法律部会にメール連絡)
 内容：全日遊連より「中古機流通」「遊技機の認定」の作業において、ホール取扱主任者にできる役割が増えるとの連絡が届いた。改正日は令和2年3月1日。改正内容は下記の通り。
 改正内容：以下の書類作成業務等においてホール取扱主任者が管理者の代行を行なえる。
- ①「中古遊技機確認書」の作成及び署名
 - ②中古遊技機の点検確認の立会いおよび「受渡書」の署名・押印
 - ③中古遊技機を受領、又は「保管・納品確認書」への署名
 - ④「認定申請 遊技機点検確認書」の作成及び押印

⑤認定遊技機点検確認時の立会い及び「点検確認済書」への署名・押印
 経過措置：従来の別記書式にホール取扱主任者が作成、署名・押印する際、「管理者」「管理者番号」を取り消し線で消し「ホール取扱主任者」「遊技機取扱主任者番号」等を手書き記入可能。

8) 2020 年度 パチンコ・パチスロ依存問題フォーラム 第 2 回実行委員会開催（21 世紀会）

内容：1 月 20 日、21 世紀会各団体実行委員による実行委員会が開催された（PCSA の委員は辻良樹依存 PT リーダー）。議題は次の 4 点。

1. 進捗報告（フォーラム開催概要）

日時：2020 年 5 月 14 日（木）14 時から 16 時 30 分

場所：東京・大井町 きゅりあん 大ホール

講師：大野 真希氏（長良川ボーリングセンター専務取締役）

中村 努氏（ワンダーポート施設長）

篠原 菊紀氏（公立諏訪東京理科大学 教授）

2. ポスターデザイン決定（3 社）

デザイン会社 3 社にデザインを依頼。株式会社バグジーに決定（オレンジ色を基調とした風船がモチーフのポスター）

3. 映像での業界取り組みの紹介について

映像を作成し、フォーラムの冒頭で紹介、業界の広報用に使いたいとの事。費用は 70 万円程度。

4. 昨年の第 1 回依存問題フォーラムのダイジェスト版 紹介

記録のために作成。時間は 16 分。費用はかからず（ボランティア）。

9) IoT 税制による特別償却又は税額控除制度の廃止について（21 世紀会・警察庁）

（1 月 20 日付、1 月 21 日に会員・賛助会員・特別会員・理事・幹部・コスト・法律部会にメール連絡）

内容：令和元年 12 月 20 日（金）に閣議決定された「令和 2 年度税制改正の大綱」において、コネクテッド・インダストリーズ税制（IoT 税制）による特別償却又は税額控除制度は、所要の経過措置を講じた上、予定していた終期を一年前倒し、令和 2 年 3 月 31 日をもって廃止することとなった、との事。

一定のサイバーセキュリティ対策が講じられたデータ連携・利活用により、生産性を向上させる取組について、それに必要となるシステムや、センサー・ロボット等の導入に対して、特別償却 30%又は税額控除 3%（賃上げを伴う場合は 5%）を措置、という内容。

10) 高射幸性回胴式遊技機の設置比率が 15%を超える営業所を有する会員企業に対する対応について（同友会）

（1 月 21 日に会員・賛助会員・特別会員・理事・幹部・法律部会にメール連絡）

内容：1 月 15 日に開催した同友会の理事会において、令和 2 年 1 月 31 日以降、高射幸性回胴式遊技機の設置比率が、回胴式遊技機 総設置台数の 15%を超えている営業所を有する会員企業に対し、15%以下になるまでの期間、会員資格停止処分とする事を決議した、との事。

11) マイナンバー普及促進に係る追加周知文書の周知依頼について（警察庁、21 世紀会）

（1 月 23 日に会員・賛助会員・特別会員・理事・幹部にメール連絡）

内容：マイナンバー普及促進に係る追加周知文書の周知依頼について、警察庁保安課から、「内閣官房の方からマイナンバーの普及促進に関する新たな周知文書の周知依頼が来ており、21世紀会会員団体で添付資料の共有をお願いしたい、との連絡があったとの事。
「健康保険証としての利用リーフ」と「マイナポイントリーフレット」を送付した。

12) 21世紀会事務局会議開催（21世紀会）

内容：1月24日に21世紀会事務局会議を開催。遊技業界における社会貢献活動の意義と役割について事務局で自由な意見交換。そもそも、政府の「ギャンブル等依存症対策推進基本計画」にも記載されている「自助グループを始めとする民間団体等に対する経済的支援」の対応について、業界内で様々な意見があったことから意見交換のために開催されている。今後、業界で統一した行動がとれないか、意見交換を進めていく。

<意見・質問>

- ・報告を聞いて感じたが、多くのメールが事務局から流れてきている。同友会でどうされているのか、今後、情報をどう扱うのか、全会員で共通に出すべきだと思っているので検討して欲しい。サマリーだけなら良いが、全資料がついてくる。皆さん見られるかどうか疑問がある。
- ・自分から取りに行けるようにしてほしい。
- ・同友会と検討していく。（事務局）

第10号報告議案「研究部会・研究会・プロジェクトチーム活動報告」報告

当件について事務局より説明があった。

< 人事問題研究部会・第18期（1月）活動報告 >

人事問題研究部会 リーダー 志賀 健太郎

1. 研究部会（毎月1回 1月開催）

① 1月 第190回拡大人事問題研究部会・第12新卒採用情報交換交流会

開催日時 令和2年1月17日（金） 午後1時～5時

開催場所 TKP 上野駅前ビジネスセンター 6A

内容 1. 講演

テーマ：学生・企業の動きが激変！

2021年採用のトレンドから考える新しい集客&採用手法

講師：田代 明久様 株式会社パフ 専門役員

2. グループワーク

講演を聞いて ①気づいた点、参考になった点 ②自社の採用活動に反映できそうな事（考え方、手法など）を意見交換、発表

② 2月 拡大第191回人事問題研究部会・健康経営勉強会 in 大分（予定）

開催日時 令和2年2月13日（木）～14日（金）

開催場所 大分県大分市 ビープラスグループ様 本社、店舗訪問

内容 1日目 大分県大分市 ビープラスグループ様 本社訪問

健康経営勉強会 in 大分

2日目 大分県大分市 エルグラン明野本店 店舗見学・質疑応答

< コスト問題研究部会・第 18 期（1 月）活動報告 >

コスト問題研究部会 リーダー 佐藤 千恵

1. 研究部会（毎月 1 回 1 月開催）

① 1 月 第 170 回コスト問題研究部会

開催日時 令和 2 年 1 月 8 日（水） 午後 2 時～午後 5 時

開催場所 TKP 上野駅前ビジネスセンター 6A

内容 ・新電力プレゼン HTB エナジー株式会社
 ・受動喫煙防止対策プレゼン 株式会社日本ヒューマップ
 ・12 月勉強会振り返り
 ・省エネ関連セミナー報告
 ・来期スケジュール、テーマ検討 ・部員近況報告（コスト削減関連）

② 2 月 第 171 回コスト問題研究部会（予定）

開催日時 令和 2 年 2 月 6 日（金） 午後 2 時～午後 5 時

開催場所 TKP 上野駅前ビジネスセンター 6A

内容 ・来期活動計画検討
 ・喫煙関連内装アンケートまとめ
 ・部員近況報告（コスト削減関連）

< 法律問題研究部会・第 18 期（1 月）活動報告 >

法律問題研究部会 リーダー 荒田 政雄

1. 研究部会（毎月 1 回、1 月開催）

① 1 月 第 194 回法律問題研究部会

開催日時 令和 2 年 1 月 24 日（金） 午後 1 時～午後 4 時

開催場所 TKP 上野駅前ビジネスセンター 6A

内容 日常営業における全国各地の事例について情報共有 他
 ・依存問題対策プロジェクトチーム 報告
 ・全日遊連全国理事会における行政講話について
 ・新警察庁保安課長について
 ・受動喫煙防止対策 既存設備付帯の灰皿について
 ・2020 年 1 月 28 日 21 世紀会について 他

② 2 月 第 195 回法律問題研究部会（予定）

開催日時 令和 2 年 2 月 21 日（金） 午後 1 時～午後 4 時

開催場所 TKP 上野駅前ビジネスセンター 6A

内容 日常営業における全国各地の事例について情報共有 他
 ・依存問題対策プロジェクトチーム 報告
 ・法律問題研究部会 質問コーナー 他

< 不正対策研究部会・第 18 期（12 月）活動報告 >

不正対策研究部会 リーダー 松本 浩

1. 研究部会（毎月 1 回 12 月開催）

① 12月 第162回不正対策研究部会

開催日時 令和1年12月20日（金） 午後3時～午後5時

開催場所 TKP 上野駅前ビジネスセンター 6A

内容 ・最新ゴト情報・ゴト被害アンケート（11月）について
 ・1月 不正対策勉強会 in 静岡について
 ・不正対策確認事項を通常オペレーションに組み込む事について
 ・その他 不正対策情報共有

② 1月 拡大第163回不正対策研究部会・第50回不正対策勉強会 in 静岡（予定）

開催日時 令和2年1月31日（金）～2月1日（土）

開催場所 静岡県静岡市

内容 1日目 第50回不正対策勉強会 in 静岡
 2日目 ストアコンパリゾン in 静岡
 第163回不正対策研究部会 in 静岡

< 遊技法研究会 第18期（12月）活動報告 >

遊技法研究会 委員長 荒田 政雄

1. 研究会（12月開催）

① 12月 第79回遊技法研究会

開催日時 令和1年12月19日（木） 午後2時45分～午後3時45分

開催場所 TKP 神田駅前ビジネスセンター 5C

内容 <遊技機検討小部会>
 ・業界のリスクと解決方法について
 ・時代に適した風営法を求める議員連盟（風営法議連）の動向について
 ・業界のリスクと課題について
 ・PCSA 声明について
 ・遊技機の押収事案について

② 1月 第80回遊技法研究会

開催日時 令和2年1月30日（木） 午後2時45分～午後3時45分

開催場所 TKP 秋葉原カンファレンスセンター 7A

内容 <遊技機検討小部会>
 ・業界のリスクと解決方法について 他

< 依存問題対策プロジェクトチーム・第18期（1月）活動報告 >

依存問題対策プロジェクトチーム リーダー 辻 良樹

1. 研究部会（毎月1回、12月開催）

① 1月 第34回依存問題対策プロジェクトチーム・第4回依存問題勉強会

開催日時 令和2年1月24日（金） 午前10時～午後12時

開催場所 TKP 上野駅前ビジネスセンター 6A

内容 講演テーマ:認定 NPO 法人ワンダーポートの活動について
 講師 中村 努 様 認定 NPO ワンダーポート 施設長

② 2月 第35回依存問題対策プロジェクトチーム (予定)

開催日時 令和2年2月21日 (金) 午前10時～午後12時

開催場所 TKP 上野駅前ビジネスセンター 6A

- 内容
- ・第4回依存問題勉強会振り返り
 - ・PCSA 自己申告・家族申告プログラム導入店舗アンケートについて
 - ・パチンコ依存問題対策基本要綱について
 - ・健全化機構による「依存防止対策調査」について
 - ・2020年依存問題啓発フォーラム 実行委員会 報告 他
 - ・各種セミナー、自助団体通信について

その他

- ・PCSA スケジュール。

<意見・質問>

- ・来年3月以降のスケジュールも付けてほしい。

> 1月理事会の議事録確認用の資料から追加する。

次回開催

「2月通常理事会 他」

開催日：令和2年2月20日 (木)

午前12時 ～ 1時30分 <2月通常理事会>

午後2時 ～ 2時30分 <第18期 第3回臨時社員総会>

午後3時 ～ 5時45分 <第71回PCSA公開経営勉強会>

開催場所：TKP ガーデンシティ PREMIUM 神保町 (東京)

以上